

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホームなぎさ

作成日: 平成31年 4月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	重度の利用者も車椅子でユニットを行き来したり、窓を開け海のおいや音を感じているが、できる限り外出に取り組むなど、気分転換を図る必要がある。	外出する頻度を増やし、気分転換を図る。	朝の散歩は天候も考慮しながら、できるだけ利用者が庭の散歩で外気に触れるようにする。重度の利用者も外出できるように職員配置を行う。	6 か月	
2	37	運営推進会議や家族会参加する家族には事業所の運営上のことを報告しているが、面会も限られた家族であるため意見の把握も不十分である。今後連絡方法を検討するなど事業所の情報が家族全員に伝わり、家族からの要望等も把握できるよう取り組む必要がある。	家族に事業所に運営上の情報提供をし、家族からの要望が把握できるようにする。	家族に職員異動など運営上の情報を機関紙などの送付時に合わせて情報提供し、その都度家族に確認、要望等の掘り起こしをする。	12 か月	
3	51	地域の高齢者や認知症の人やその家族に対する相談支援は行っていない。地域のイベントや連絡会には参加し、関係作りはできているが、認知症等に関する会合等がなく協働にまで至っていない。今後地域の高齢者などに対する事業所のPRにも努めるほか関係機関等と連携し、地域活動等に取り組む必要がある。	地域の高齢者向け事業所のPRをし、関係機関等と連携しながら地域活動に取り組む。	地域交流会等の機会に地域の高齢者に参加してもらい、事業所の認知症への取り組みを紹介するとともに、地域の高齢者や家族に向けて認知症の相談支援ができるよう運営推進委員などの協力を得ながら、地域活動に取り組む。	12 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。